

自転車は「止まれ」の標識で止まります。道路には白い線「停止線」もあります。とび出さずに止まります。見通しの悪い所では、少し前に出て、よく見える場所で安全確認「右・左・右・後ろ」

標識の意味



## 白鳳小学校

令和5年5月9日(火)  
3年生 90名 3クラス  
クラス別実施  
45分間×3回

セーフティーコース  
スペシャルハンドルを持ち自転車にのったつもりで一人ずつ安全走行(歩行)を体験します。



道を渡る時は、止まって安全確認「右・左・右・後ろ」。見通しが悪い所でもよい所でも安全確認。児童が体験した後は、担任の先生も同じ体験を。自転車は車のなかま。横断歩道では歩行者が優先です。

交通指導員さん  
登下校時に児童を見守ってください。交通安全指導員さん。いつもの笑顔で児童に声掛けをしていただきました。



おまわりさんのお話  
ヘルメットは転んだ時などに頭を守る物です。大人も子どももかぶりましょう。そして、大事なものは正しくかぶって命を守ることです。



後ろに  
車がきているかも



のる前に「後ろ」の安全を確認。そして、「左側から」のります。おる時も「後ろ」の安全を確認して、「左側へ」おります。

### 公園へ行く時

空から見るとたくさんの道が見えます。自転車で、はんの木公園へ行く時、道を通ります。どんなことに気をつけるかな。うっかり安全確認を忘れてしまうのは、自分だったらどんな時かな。

